

# 一般社団法人デジタル広告品質認証機構

## 2022年度事業報告

(自:2022年1月1日、至:2022年12月31日)

一般社団法人デジタル広告品質認証機構は、広告に関わる団体が共同して、デジタル広告の品質の確保に関する取組の認証を行い、品質の向上及び改善並びに公正な広告活動を支援し、もってデジタル広告市場の健全な発展に寄与することを目的に運営されている。

2022年度は、運営委員会・審議委員会・諮問委員会の各委員会が役割に基づき機能し、直面する問題状況や課題を解決し、設立2年目の当機構の組織運営の礎が確立された一年となった。

その結果、各種登録事業者数も順調に増加し、認証活動も円滑に推進された。また、「サポート官公庁制度」をスタートさせ、機構を支える関係者の拡大を図った。

併せて、「デジタル広告課題・意識」、「無効トラフィック現状把握」、「登録アドバイザー発注把握」の3つの調査を開始し、機構活動のモニタリング体制を整え、これらの成果を11月の JICDAQ ANNUAL REPORT 2022 にて広く発信した。

1. 登録・認証業務	( )内は2021年12月末時点
登録事業者	164社(109社)
認証事業者	132社 282認証(59社 123認証)
アドバイザー登録	110社(96社)
賛助登録事業者	2社(1社)
サポート官公庁	1自治体

## 2. 委員会

機構の枠組み作りおよび基幹業務である認証業務を進めるため、2022年度は以下のとおり3委員会を開催した。(敬称略)

### (1) 運営委員会

<委員(2022年1月時点)>

山口有希子(パナソニックコネクティッドソリューションズ)、石川直樹(博報堂DYメディアパートナーズ)、片岡裕(ヤフー)、鈴木信二(日本アドバイザーズ協会)、橋爪恒二郎(日本広告業協会)、橋本浩典(日本インタラクティブ広告協会)、小出誠(日本アドバイザーズ協会)、池田剛(日本広告業協会)、新野聡(日本インタラクティブ広告協会)

・認証業務の運営方針、機構全体の運営・各種活動について審議した。

第1回 2月16日(木) 15時~17時(オンライン)

第2回 5月24日(水) 9時~10時(オンライン)

第3回 8月8日(月) 15時~17時(オンライン)

第4回 11月14日(月) 15時~17時(オンライン)

(2) 審議委員会

<委員(2022年1月時点)>

野澤英隆(ネスレ日本)、岡村達憲(ユニ・チャーム)、安藤連(グーグル)、中村茜(ヤフー)  
本間崇司(セプテーニ)、清家直裕(ADKマーケティング・ソリューションズ)

・登録申込事業者の登録の可否及び申請者の認証の可否について審議した。

第1回 1月17日(月) 15時~17時(リアル+オンライン)

第2回 2月15日(火)(書面審議)

第3回 3月14日(月) 15時~17時(オンライン)

第4回 4月20日(水)15時半~16時(オンライン)、

22日(金)10時~10時半(オンライン)\*分割開催

第5回 5月19日(木)(書面審議)

第6回 6月20日(月) 16時~17時(オンライン)

第7回 7月15日(金) 13時半~15時(オンライン)

第8回 8月18日(木)(書面審議)

第9回 9月20日(火) 13時~14時(オンライン)

第10回 10月19日(水) 14時~15時(オンライン)

第11回 11月16日(水)(書面審議)

第12回 12月14日(水) 14時~15時(オンライン)

(3) 諮問委員会

<委員(2022年1月時点)>

上沼紫野(虎ノ門南法律事務所)、森亮二(英知法律事務所)、奥邨弘司(慶應義塾大学)  
曾我部真祐(京都大学)

・認証機関及び認証プロセス並びに個別の認証の信頼性の維持及び公平性の確保に関する事項を審議した。

第1回 3月18日(金) 11時~12時(オンライン)

第2回 10月17日(月) 16時~17時半(オンライン)

3. 広報・セミナー活動

(1) JICDAQ ANNUAL REPORT 2022開催

・11月28日、コートヤード・マリOTT銀座東武ホテルにて、登録事業者、登録アドバイザー、報道関係者など約200名(会場とオンライン合計)を集め開催した。

・代表理事による「現状と今後」の報告ののち、運営委員会メンバーによる「認証開始1周年セッション」を行った。

(2) リスクマネジメントセミナー開催

・登録アドバイザーを中心とした約 30 名の参加のもと、デジタル広告発注時の留意点の案内を中心とした内容で、11 月 2 日に開催した。

(3) マスコミ取材対応

・朝日新聞(2月取材、6月14日朝刊掲載)、宣伝会議(5月取材、6月掲載)、WEB担当者フォーラム(6月取材、8月掲載)、日本経済新聞(11月取材、未掲載)などのメディアの取材対応をした。

(4) 業界団体会報への取材対応・寄稿・広告出稿

・ABC NEWS(7月)取材対応、月刊JAAA(11月)への寄稿、月刊JAA(11月・12月)及び月刊広報(12月)へ広告出稿を行った。

(5) イベント

・10月20日(木)アドテック東京にてパネルディスカッションセッションを実施した。

#### 4. モニタリング活動

(1) デジタル広告課題・意識調査

・デジタル広告の課題への認識や理解、その対応状況及び JICDAQ および JICDAQ 認証についての認知や理解度などの実態を把握することを目的にアンケート調査を実施した。(6月~7月)。

・デジタル広告課題認知・対策率及び JICDAQ の認知率において、広告主がいずれも最も低いことが課題であると確認した。

(2) 無効トラフィック現状把握

・アドベリフィケーション事業者4社の協力のもと、日本市場における無効トラフィックの発生率について、JICDAQ 商流とその他商流との状況の比較を行った(6月~9月)。

・JICDAQ 商流の無効トラフィック率が一般計測商流より低く、安全性が高いことが確認できる結果であった。

(3) 登録アドバイザー発注把握

・登録アドバイザーの JICDAQ 認証事業者への発注状況に関して、実態把握を目的にアンケート調査を行った(10月)。

・意識的に認証事業者に発注している割合が85%、発注割合100%の登録アドバイザーが74%との結果を得た。

#### 5. その他

登録・認証業務の推進、イベント・セミナー内容の策定、委員会運営準備などを行うため、事務局会議を1月11日(火)から12月23日(金)まで、計41回開催した。

#### ■事業報告の附属明細書

重要な事項は、事業報告に記載した。

以上